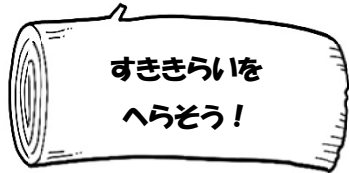
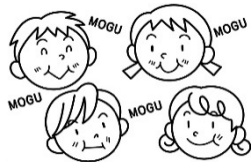


給食だより

平成28年度9月号
太田市立休泊小学校
(おうちのひととよんでね)



今までニガテだと思っていたたべものも、少しのきっかけですきになることもあります。また、ニガテなたべものにチャレンジすることは、体だけでなく、心にもよいことがあります。



さくせん その1
かぞくやともだちと
いっしょにパクリ



さくせん その2
じぶんでつくてパクリ



さくせん その3
旬のいちばんおいしい
きせつにパクリ



おなか

どうして にがてなたべものを たべないと いけないの？

★いろいろな味をしるため

子どもの時期にいろいろな味を知ること、大人になった時にたべものの好みのはばがひろがります。

★チャレンジするきもちをそだてるため

初めは苦手でも、何度も口に入れるうちによさがわかってくることがあります。「食べられない」と決めつけずに、何事にもチャレンジする心を育てることが大切です。

★えいようがかたよらないようにするため

好ききらいばかりして、かたよった食事をしていると、栄養のバランスが乱れてしまいます。将来、生活習慣病にならないためにも、バランスの良い食事を心がけましょう。

★たべものの命や、人の思いへのかんしゃのきもち

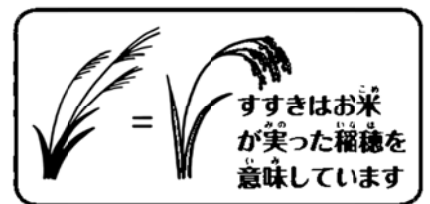
食事をするとき、たべものの命や、食事ができるまでに関わってくれた人々へのかんしゃのきもちをわすれないようにしたいですね。



9月のきゅうしょくより

9月15日(木)十五夜

9月15日は十五夜です。この日は中秋の名月ともいい、1年でいちばん月がうつくしく見るといわれています。十五夜の夜には、すすきをかざり、満月にみだてた丸い形のおだんごやとれたばかりのさといもなどをおそなえます。これらのおそなえには、作物がとれたことへのかんしゃのきもちがこめられています。自然の恵みへのかんしゃする心を大切にしたいですね。



◎太田市では放射性物質測定検査を行っています

休泊小学校の7月7日 調理済み給食(ようふうちらし、ミニオムレット、たなばたじる、たなばたゼリー)は、測定下限値の10ベクレル/kg未満でした。

(太田市ホームページ→注目情報「放射線量・放射性物質測定」→「市内学校給食食材における放射性物質の測定結果」に掲載されています)